



## 大学入試に向けて

センター試験まで70日を切りました。受験に向け、『気持ち』と『具体的な作戦』がないと合格を勝ち取ることはできません。今回は、学習スタイルについて情報提供をします。

1. 2年生の皆さんも定期考査に向けて参考にしてください。

### (1) 学習計画を立てる

ありきたりなことですが、最も大切なことです。自分が受験する大学のセンター試験必要得点(何%)、過去問の内容、レベルと自分の現在の学力を比較し、各教科において、どんな学習をしていくべきかを洗い出しましょう。

次に使用する問題集や参考書の活用方法を決めましょう。問題集を解き進めていく際、終わらせる期日を問題集のカバーに記入したり、問題集の章ごとに終わらせる期日を付箋に記入したりしよう。

### ☆計画を立てる4つのポイント

#### ①計画倒れを計画に盛り込んでおくこと

計画がそのまま実行されることはあまりないのが現実です。計画倒れも計画のうちに入れておくこと！！

#### ②鮮度を保とう

計画は生ものです。計画は常に更新することが大切です。

#### ③見通しがきく期間に設定しよう

期間が長すぎると、つい先延ばしにしてしまいがちです。時間が無いという焦りを持たせるために、短い期間で設定しよう。

#### ④可視化しよう

可視化とは、「見えるようにすること」。計画を頭の中だけにもっておいてもすぐ忘れてしまいます。計画を書き出し、いつも目に触れる場所に置いておくことが大切です。計画で大切なのは、『期限』です。

～おまけ～

PDCAサイクルを利用して効率的な学習を！！

P (PLAN) 「テストで点数UPのため、問題集を◎日までに終わらせる！」などの目標を設定する。



D (DO) 決定した計画のとおり予定を進める。



C (CHECK) 計画どおりに学習が進んだかなど、良かった点、悪かった点を確認する。



A (ACTION) CHECK時の反省を生かし、新たにすべきこと、改善点を考え、次のPLANに生かす。

## (2) 学習方法を確立する～生活習慣と学習方法を見直そう～

勉強をしているが、成績が伸びず、悩んでいる人は多いと思います。成績不振の原因は、「正しくない生活習慣」と「間違った学習方法」にあります。次のチェックリストの中で、自分に当てはまると思うものがいくつあるでしょう？

- 携帯電話やスマホを常にもっている。
- 毎日の学習習慣がない。
- 遅刻・欠席が多い。
- 目標が低い（目標がコロコロ変わる）。
- 自分のテストの結果を覚えていない。
- メモの習慣がない。
- 指示待ちである。
- 日々の勉強時間が不規則。
- めんどくさがり。
- 失敗しても、あまり悔しがらない。



5つ以上当てはまれば、成績が伸びないのは当たり前です。該当する項目について改善に努めましょう。また、次のような学習方法は間違った学習方法といえます

- 「ながら」勉強をしている。（LINE をしながら・音楽を聴きながら・テレビを見ながら）
- 気分で勉強している。（時間が決まっていない）
- 参考書・問題集をたくさん買っているが、やりっぱなし。

では、正しい学習方法とは何か？

『勉強する時間を毎日固定し、参考書・問題集は1冊のテキストを完成するまで何度も繰り返し使い、「ながら勉強」をしないこと』です。

## 進路保護者講演会

11月16日（土）に1，2年生の保護者を対象に保護者進路講演会を開催し、キャリアプロデュース株式会社代表取締役の桑名 暢 様を講師に招き、「子供の進路実現のために保護者が気をつける3つのポイント～自立型・依存型」という演題で講演をいただきました。当日は、82名の保護者の方々に参加いただき、ありがとうございました。講師の桑名様は、キャリアカウンセラーを担当されており、中学生から大学生を中心とした若年者や保護者への就職支援やキャリア教育に関する事業を行っています。



年間約13,000名以上に250回を超える講演活動や進路相談を「わかりやすく聞きやすい話」をモットーに実施されています。今回の講演では、子どものタイプとして、自立型と依存型について、豊富な体験に基づく具体例を交え、わかりやすくお話していただきました。また、進路実現に向けて、子供と関わる上で、「①子どもを応援する ②子どもの意見をまずは聞く ③子どもに質問する」の3つのポイントについて、子どもの心理と保護者の立場の両面からとらえ、具体的にお話していただきました。保護者の方々から、講演に対し、好評をいただき、講演後も、桑名様へ個別に相談される方がいらっしゃいました。